

(様式第4号)

上田市塩田公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市塩田公民館運営審議会
2 日時	令和4年6月29日(水) 午後2時から午後2時45分まで
3 会場	塩田公民館第1学習室
4 出席者	龍野会長、西澤副会長、羽田委員、増澤委員、齋藤委員
5 市側出席者	小宮山館長、田中次長、小池主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和4年7月1日

協議事項等

1 開会
2 会長あいさつ
3 公民館長あいさつ
4 報告事項 (1) 塩田公民館施設概要及び利用状況について (事務局) 資料1に基づき説明  (2) 令和3年度塩田公民館事業実績報告について (事務局) 資料2に基づき説明  (3) 令和4年度塩田公民館事業計画について (事務局) 資料3に基づき説明
5 協議事項 (1) 第8期公民館運営審議会諮問案件について (事務局) 資料4に基づき説明 (委員) 終息と収束、どちらの字を使う方がいいのか。 (事務局) インターネット等で調べたところ、終息という字は、すっかり終わる、絶えてしまうという意味で使われ、収束という字は、収まりがつく、締めくくりをつけるという意味で使われる。コロナで考えると、終息は、完全制圧され終わるという状態を指し、収束は、社会的な状況が落ち着くという状態を指すと考える。現在の社会では、コロナは完全制圧を目指すのではなく、共存する方向に向かっている。そういった意味から考え、終息ではなく、収束の字を使うこととした。 (委員) 収束の字を使うということで、良しとする。 (委員) 答申案については、これで良しとしたい。
6 その他 (事務局) 次回の会議だが、現在の委員の任期が、10月30日までとなっており、11月に第9期の委員の合同委嘱式が予定されている。このことから、任期が終わる前の9月下旬から10月頃に、会議を開催したいと考えている。
7 閉会